

“着物で甲州” こびっとヘアショーを開催！

第22回ビューティーフエスティバル

ACTIVE KUMIAI

山梨県美容業生活衛生同業組合（深澤仁理事長）は、10月13日（月）に「第22回ビューティーフエスティバル」着物で甲州こびっとヘアショー」を山梨県防災新館の県民ひろばで開催した。

毎年開催されている山梨県美容ビューティーフエスティバルの内容を今年に変更し、着物で甲州こびっとヘアショーとして開催した。「こびっと」とは甲

州弁でしつかり・シャキッとの意味があり、着物の良さについて県民に親しみをもってもらうため名付けられた。

今回のフェスティバルは、ヘアショーにあわせて日本の伝統文化である着物の良さを知ってもらい、美容業界と着物業界のPRの場として県民に周知することを目的として実施した。

当日は、オープニングの前に甲府駅で着物のPR活動を行い、山梨県防災新館までの間を来賓の県選出国会議員や出演者・モデル・組合役員約50名がパレードを行った。

着付けの部では色仕掛け・ウエディングドレス・トップマスタースモード帯結び・美容技術大会入賞者などの28名と、ヘアの部ではトップマスタースモードアレンジ・アップスタイルの9名が技術の披露を行った。

当日は、あいにくの天気となったが、来賓や組合関係者など約300名が参加し、着物の華やかさに加えて最新のヘアモードの高い技術が発表され、盛大なイベントとなった。

深澤理事長は「日頃の美容室への利用をお客様に感謝するとともに、ヘアショーをきっかけとして日本の伝統文化である着物の良さを再び知ってもらう機会とし、今後の美容業界・着物業界として、美を追求し更なる技術の進化を目指したい。」と述べた。



ヘアショー「着物の部」実演の様子



着物PR活動の様子(甲府駅南口)